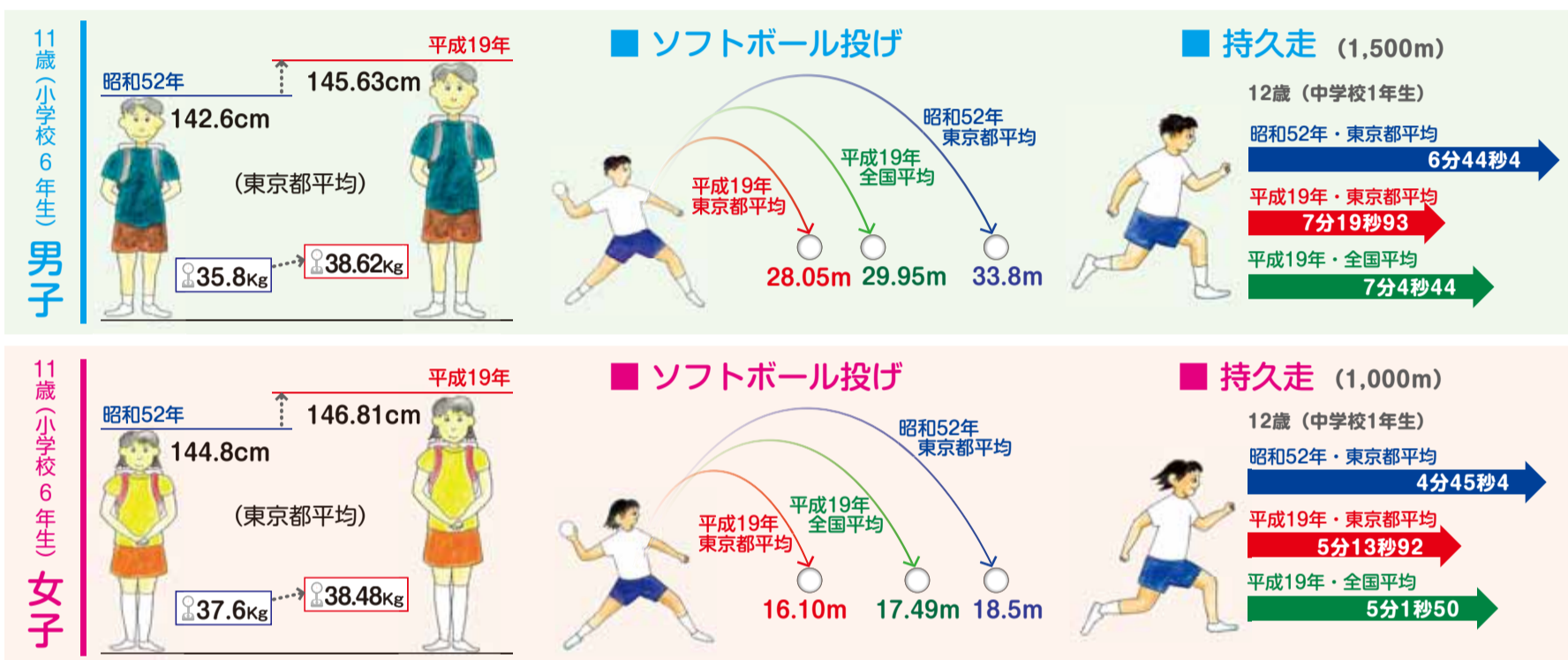


とつきよの 教育

第89号
小学校版
平成21年9月

東京都教育委員会 ホームページ <http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/>

子供たちがからだを動かす機会、減っていませんか？ 「体力づくり」は「生きる力」づくり できることから始めましょう！



東京都では特に「投げる」と「持久走」の低下が課題となっており、30年前と比較するデータがないため、参考として12歳・中学校1年生のデータを掲載しています。

30年前と比べ子供たちのからだが大きくなった一方、体力・運動能力が低下しています。

日常的に体を動かす時間・場所・機会の減少

生活の利便化

環境・生活文化・ライフスタイルの変化

東京の子供たち

東京の子供たちの体力は低下傾向にあり、積極的に運動する子供とほとんど運動しない子供の体力の差は、年齢が進むにつれて拡大していきます。

心身の発達が著しい小学生から高校生の時期にかけて、運動する習慣と規則正しい生活習慣を身に付けて継続していくことが、生涯にわたって健康な体づくりを実現する基礎になります。

2016年 オリンピック・パラリンピックを日本に

「一生懸命になれるもの」 見つけてほしい

東京都と心の東京革命推進協議会（青少年育成協会）では、スポーツを通じた「あいさつ運動」の推進を目的とした「あいさつ運動チャレンジプロジェクト」を都内各地で実施しています。6月12日には、トランポリン男子の北京オリンピック日本代表 上山 容弘 選手が小平市立小平第六小学校を訪れて5年生の児童と交流し、トークショーのほかトランポリンの実技を披露しました。会場の大きなトランポリン台で上山選手が2回宙返り3回ひねりを披露すると、児童たちの歓声が響きました。その後、参加した児童全員が、上山選手と一緒にトランポリンを体験し、楽しそうに体を弾ませていました。

上山選手は、この交流会を通じて、「あいさつの大切さ」「新しいことは最初難しいけれど、チャレンジすることが大切」「自分が一生懸命になれるものを何か見つけてほしい」というメッセージを児童たちに送りました。

オリンピックは、世界最大のスポーツの祭典です。世界一や記録に挑戦する選手たちの姿は、子供たちを含め人々に夢と感動を与えます。今年の10月、2016年オリンピック・パラリンピック開催都市が決定されます。これからも都民の皆様の御支援をお願いします。

東京2009 アジアユースパラゲームズ

9月11日(金)～13日(日) 開催!!

この大会は、アジアの障害のある青少年が、陸上、水泳、卓球などの種目を競い合う国際総合競技大会で、世界的にも例が少ないユースの大会です。

アジアから約30ヶ国・地域の14歳～19歳の青少年が東京に集結し、10日の開会式を皮切りに、国立霞ヶ丘競技場等、都内6会場で熱い戦いが繰り広げられます。

本番まであとわずかになり、選手達の期待感と緊張感は最高潮に高まっています。

入場無料！皆様のご来場お待ちしております。詳しくはホームページを御覧ください！

<http://www.tokyo2009.jp>

お問い合わせ

東京オリンピック・パラリンピック招致本部 ☎03(5388)2861 (招致に関すること)

青少年・治安対策本部総合対策部青少年課 ☎03(5388)3187 (「あいさつ運動」に関すること)

子供たちの体力向上に向けて

体力とは？

体力は、健康的な生活を送るための土台であり、運動やスポーツをする能力だけでなく、意志や意欲など精神面にも影響を及ぼす「生きる力」の重要な要素です。



体力づくりはなぜ必要？

体力は「からだ」と「こころ」を支えています。

筋力を高める → 運動能力が向上します

筋力は「走る」「跳ぶ」「投げる」などの基本動作の大切な要素です。すばやい動きをしたり、良い姿勢を保ったりするためにも必要です。筋力を高めると、効率よく運動技能を高めることができます。

ケガや病気になりにくいからだになります

体力をつけることは、ケガの防止につながります。体力が高まることで、病気に対する抵抗力や、環境変化への適応力が高まります。

持久力を高める → 疲れにくいからだになります

「走る」「跳ぶ」などの運動によって、心臓や肺の働きが高まり、持久力が高まります。持久力は、長い時間運動を続けることができる体や、疲労からの回復が早い体を作る大切な要素です。

ストレスを解消し、脳の働きを高めます

運動をすることが、「心の疲れや緊張」を解消・軽減することにもつながります。また、運動をすることによって、脳が刺激され、学習にもよい影響を与えます。

▶▶▶ **体力は、生涯にわたって健康的な生活を送るための土台となっています。**

次代の東京を担う心身ともにたくましい子供たちを育てるため、これからもさまざまな取組を進めていきます

体力向上への取組

子供の体力向上推進本部を設置し、体力向上に向けた総合対策を講じます。

- **区市町村教育委員会体力向上推進部会**
体力向上担当者間の連絡会を開催し、小・中学校の体力向上の取組を強化します。
- **専門家会議や他県の取組の研究分析**
専門家による現状分析や他道府県の取組の研究を行い、具体的な体力向上施策を検討します。
- **体力向上キャンペーン**
中学生「東京駅伝」開催をはじめとして、子供や保護者にむけた体力向上への意識を高めるキャンペーンを行います。



スポーツ教育の推進

新しい学習指導要領によるスポーツ教育と、オリンピック教育を推進します。

- **スポーツ教育推進校 200 校の指定**
積極的に運動やスポーツに親しみ、心身の調和的な発達を遂げ、進んで平和な社会の実現に貢献する児童・生徒を育成する学校の取組を積極的に推進します。
- **スポーツ教育推進校の人的措置**
スポーツ教育推進校のうち小学校 39 校・中学校 15 校に体育専門の講師を配置し、学校体育を一層充実します。
- **アスリート派遣事業の実施**
実績あるアスリートを学校や部活動に派遣し、児童・生徒が直接交流を通してその生き方や考え方に触れ、夢を育て意欲を高めるとともに、競技力の向上を図ります。
- **オリンピック学習読本の活用**
学習指導要領改訂の趣旨を踏まえ、オリンピック立候補都市として、スポーツに親しむ児童・生徒を育成します。



校庭の芝生化

子供たちが大いに遊び、学べる芝生の校庭づくりを進めます。

- **「10 年後の東京」計画に基づく校庭芝生化**
平成 20 年度までに、東京都内の公立小・中学校 120 校の校庭で芝生化が実現しました。引き続き、平成 21 年度は公立小・中学校 85 校で校庭芝生化を進めます。
- **校庭芝生がもたらす教育的効果の検証**
都内小・中学校 50 校に試行として 50 ～ 250㎡程度の芝生を実際に設置し、子供たちの心身・体力・学習活動等への効果を検証します。

◆ 外で遊ぼう！ ◆

芝生の校庭では、けがをしないで積極的に体を動かし、友達と遊べます。また緑の校庭は目に優しく、心の健康にも効果的です。体を動かし、外で遊ぶことから始めましょう。

おにごっこ サッカー はないちもんめ
おすもう かけふみ だるまさんが転んだ



Tips!

生活習慣の確立のために…

生活習慣を改善することにより、生活習慣病（食習慣、運動習慣、休養、喫煙、飲酒などの生活習慣が発症、進行にかかわる病気の総称）を発病する危険性を少なくすることができます。

強い体を作るためにも、日ごろから、食事、運動、休養及び睡眠の調和の取れた生活を心掛け、**子供のころから健康的な生活習慣を確立していくことが大切です。**

バランスの良い食事で、健康な体の基礎づくりをしましょう

Information

平成 21 年度の「東京都教育の日」は、この「**体力づくり**」をテーマに、事業を展開していきます。10 月及び 11 月に、さまざまな催しを行います。詳細は東京都教育委員会ホームページを御覧ください。



東京都教育の日

検索

児童たちが取り組んだ

「CO₂削減アクション月間」の取組報告です

6月に地球温暖化防止に向けた「CO₂削減アクション月間」を実施し、小学5年生を中心に都内の児童・生徒約11万人がチェックシートを活用して、節電や節水などに7日間取り組みました。

参加した児童・生徒の力と御家庭の協力により、約310トンのCO₂の排出量を削減することができました。サッカーボールにすると、3,100万個分に相当します。

一人一人の力を集めると大きな力になります。これからも、東京都教育委員会では環境教育を進めていきます。



顔を洗うときや、歯みがきのときなど、水道をこまめにとめる。

冷房をつける時間を1日1時間短くする。



家庭でできるCO₂削減!

都立中高一貫教育校について

～ 22年度に新しく開校する学校を紹介します! ～

中野地区中高一貫6年制学校(仮称)

中野地区中高一貫6年制学校(仮称)は、都立富士高校全日課程を改編し設置する併設型の中高一貫教育校です。



「知性を高め、教養を深める」、「品性を養い、感性を磨く」、「自ら判断し挑戦する精神を高める」という教育目標の下、6年間を見通した教養教育を計画的に行い、社会のリーダーとしての能力や資質を持つ生徒を育成します。

特色ある教育活動

- ① 確かな学力と知的探究心を育成する活動
- ② 品性と瑞々しい感性を育て、人から信頼される人材を育てる活動
- ③ 様々なことに挑戦する意志とリーダーとしての資質を育成する活動
- ④ 6年間を見通した計画的・系統的で、一人一人を大切にできる進路指導
- ⑤ 地域社会に関心を持ち、理解を深め、地域に貢献する活動

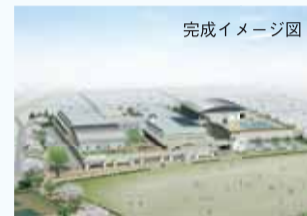
◆開校予定地 中野区弥生町5-21-1
東京メトロ丸の内線「中野富士見町」駅徒歩5分

◆開設準備室 電話 03-3383-0121

◆Eメール S8000801@section.metro.tokyo.jp
<http://www.nakano-chuko-j.metro.tokyo.jp>

練馬地区中高一貫6年制学校(仮称)

練馬地区中高一貫6年制学校(仮称)は、都立大泉高校全日課程を改編し設置する併設型の中高一貫教育校です。



「幅広い教養と高い知性」、「自主・自律・創造の精神」、「社会貢献と国際社会での活躍」という教育理念の下、社会の様々な分野においてリーダーと成り得る人材の育成を目指します。

特色ある教育活動

- ① 大泉高校の良き伝統の継承
- ② 学習支援体制を充実させた自校完成型教育システムの導入
- ③ 「探求・体験」を活かした教育活動の充実
- ④ リーダーとしての資質の育成
- ⑤ 国際的な視野の育成

◆開校予定地 練馬区東大泉5-3-1
西武池袋線「大泉学園」駅徒歩7分

◆開設準備室 電話 03-3923-4107

◆Eメール S8000802@section.metro.tokyo.jp
<http://www.nerima-chuko-j.metro.tokyo.jp>

八王子地区中高一貫6年制学校(仮称)

八王子地区中高一貫6年制学校(仮称)は、都立南多摩高校全日課程を改編し設置する中等教育学校です。



「心を拓く 知を極める 体を育む」という教育目標の下、フィールドワーク活動による地域学習や奉仕体験活動、地域行事参加、また、大学・企業・研究所などと連携した論文作成・発表など、地元八王子の特性を生かした教育活動を行います。

特色ある教育活動

- ① 豊かな人間性を育てる教育活動
- ② 高い学力を習得させる教育活動
- ③ 健やかな体をつくる教育活動
- ④ 「人間力」を養う総合的な学習の時間
- ⑤ 6年間を通じたキャリア教育

◆開校予定地 八王子市明神町4-20-1
京王線「京王八王子」駅徒歩3分

◆開設準備室 電話 042-656-7030

◆Eメール S8000803@section.metro.tokyo.jp
<http://www.hachioji-chuko-j.metro.tokyo.jp>

三鷹地区中高一貫6年制学校(仮称)

三鷹地区中高一貫6年制学校(仮称)は、都立三鷹高校全日課程を改編し設置する中等教育学校です。



「互いの基本的人権を尊重し、思いやりの心を持った豊かな人間性を養う」、「高い見識と幅広い視野を培う」、「自律と共生の精神を養う」という教育目標の下、倫理観や豊かな人間性を育てるとともに、高い見識と思いやりの心をもつ生徒を育成します。

特色ある教育活動

- ① 「思いやり・人間愛」を主題とする教科・科目の設置
- ② 6年間一貫した系統的、継続的キャリア教育
- ③ 自他を理解し尊重する態度、規律ある生活習慣の確立を目指す生徒指導
- ④ 6年間を見通した、継続的読書指導
- ⑤ 国際的な視野の育成
- ⑥ 地域と連携し、地域から学び、地域に発信する多様な活動

◆開校予定地 三鷹市新川6-21-21
JR中央線「吉祥寺」駅「三鷹」駅、京王線「仙川」駅・各バス15分

◆開設準備室 電話 0422-46-4181

◆Eメール S8000804@section.metro.tokyo.jp
<http://www.mitaka-chuko-j.metro.tokyo.jp>

※ 開校する学校名につきましては、東京都立学校設置条例の一部を改正する条例が公布されるまでは、仮称の扱いになります。

※ 条例改正以降に、ホームページアドレス等が変更される可能性があります。最新情報は、東京都教育委員会ホームページにて御確認ください。

※ このほかに、都立高等学校3校・特別支援学校2校が新たに開校します。詳細は「とうきょうの教育(中学校版)」で紹介しています。

都立高等学校等 合同説明会を開催します

◆ 合同説明会スケジュール ◆

- 第1回 10月25日(日) 開催場所 都立新宿高校
- 第2回 11月1日(日) 開催場所 都立立川高校
- 第3回 11月8日(日) 開催場所 都立墨田川高校

※ 各回とも午前10時から午後4時まで(最終入場時間午後3時40分)

※ 新宿高校・墨田川高校は上履きを御持参ください。

お問い合わせ 都立学校教育部高等学校教育課
☎ 03-5320-6742

中高一貫教育校を含む都立高校等が一堂に会し、説明会を開催します。個別の相談コーナーで、希望する学校の教職員に直接質問や相談ができます。志望校への理解を深める良い機会です。是非お越しください。

なお、会場ごとの参加校については9月末に学校あてにリーフレットをお配りするほか、東京都教育委員会のホームページ上でも公開する予定です。

都立中高一貫教育校の入学決定日程

区分	特別募集 (実施する都立中学校等のみ)	一般募集	海外帰国・在京外国人 生徒募集
出願	1月20日(水)・21日(木) ※郵送(配達日指定郵便)により受付(出願受付日に必着)		1月17日(日)・18日(月) ※学校に直接持参
検査	2月1日(月)	2月3日(火)	1月26日(火)
合格発表	2月2日(火)	2月9日(火)	2月1日(月)

各校の入学決定についての詳細は、各校のホームページに掲載される募集要項を御覧ください。

教育委員会の動き

1 教育委員会の開催状況

平成21年2月から6月までに、第3回から第11回までの9回の定例会と1回の臨時会を開催し、35件の議案と32件の報告について、審議等を行いました。その中から主なものを御紹介します。

- <議案>**
 - 東京都公立学校教員研修体系の再編・整備に係る基本方針の策定について
 - 平成20年度東京都指定文化財の指定等について
 - 第二次東京都子供読書活動推進計画について
 - 平成21年度使用都立特別支援学校（小・中学部）用教科書及び都立高等学校用教科書の採択について
- <報告>**
 - 平成21年度の主要施策について
 - 平成20年度東京都児童・生徒の体力テスト調査結果について
 - 「平成21年度スポーツ教育推進校」・「平成21年度国体強化部活動候補」の指定について
 - 子供の体力向上推進本部の設置について
 - 新型インフルエンザ発生に伴う対応について
 - 学校非公式サイト等の監視の実施について

2 その他の活動

- 都内公立学校長と、2回の意見交換を実施しました。
- 教育委員懇談会（集中討議）を実施しました。
- 4月9日、13日に、区市町村教育委員会委員や公立学校長を対象に、教育施策連絡会を開催しました。東京都教育委員会の各委員のほか、13日には石原都知事も出席されました。
- 都立学校の平成20年度卒業式・閉校式、平成21年度入学式に参加しました。
 - <卒業式・閉校式>
九段高等学校・日比谷高等学校（高坂委員）
市ヶ谷商業高等学校・王子工業高等学校（竹花委員）
 - <入学式>
青峰学園（木村委員長）
大田桜台高等学校・白鷗高等学校・白鷗高等学校附属中学校（高坂委員）
青山高等学校（瀬古委員）

教育委員会は、原則として毎月第2・第4木曜日に開催しています。開催状況・会議録は東京都教育委員会ホームページに掲載しています。

学校問題解決サポートセンターを開設しました

学校の指導や運営に関する要望がある場合には、保護者等が、担任の先生や管理職と相談して、実際の状況を確認しながら、子供のことを最優先に考えて双方が納得できる対応策を話し合うことが大切です。しかし、中には双方が話し合いを重ねても、容易に解決しないこともあります。

そういった解決が難しい案件の相談を受け付けるため、東京都教育委員会は、4月に、学校問題解決サポートセンターを開設しました。

サポートセンターは、子供にとって何が大切かを第一に考え、公平・中立の立場で対応することを基本方針としています。

特に解決が難しい案件については、保護者等と区市町村教育委員会（都立学校の場合は学校経営支援センター）双方の合意の下、専門家等で構成する会議において双方の意見を聞き、よりよい解決策を提示し、解決に向けて支援します。

専門家等会議の構成

弁護士	3名
精神科医	3名
臨床心理士	1名
警察OB	1名
行政書士	2名
民生・児童委員代表	3名
保護者代表	1名



お問い合わせ
御相談

電話番号 03-5800-0081
相談時間 平日9:00～17:00（土日祝日、閉庁日、年末年始を除く。）
場所 東京都文京区本郷1-3-3 東京都教職員研修センター内（JR・都営地下鉄三田線「水道橋」駅 徒歩2分）

話してみよう あなたの心配

～東京都教育相談センターの御案内～

子育て、いじめ、不登校など

電話 03(5800)8008
メール <http://www.e-sodan.metro.tokyo.jp>
*ホームページから御利用ください。

平日：午前9時から午後9時まで
土日祝日：午前9時から午後5時まで
その他の時間は、留守番電話で対応します。

いじめ相談 ホットライン

電話 03(5800)8288
<24時間受付>

高校進級・進路・入学相談

電話 03(5800)4175
<専用ダイヤル>

平日：午前9時から午後9時まで
土日祝日：午前9時から午後5時まで
その他の時間は、留守番電話で対応します。

東京都教育相談センター

〒113-0033 東京都文京区本郷1-3-3 東京都教職員研修センター内

東京都立特別支援学校への 就学・入学相談等について

「東京都特別支援教育推進室」は、東京都の特別支援教育を推進するセンターとして平成20年4月に設置されました。「東京都特別支援教育推進室」では、主に、障害のある幼児・児童・生徒の「就学や入学、転学や編入学」の相談を行っています。

就学予定のお子様で、居住する地域の区市町村教育委員会における就学相談を受けた結果、「都立特別支援学校での就学が適当」と判断されたお子様及び保護者に対して、都立特別支援学校と連携して、あらためて就学相談を行い、就学先を決定します。

また、東京都では、病気で長期入院の必要な児童・生徒に対して、病院内教育を行っています。関係する肢体不自由特別支援学校と連携して、転学相談を行い、病院内でのお子様の教育を保証しています。

さらに、都立特別支援学校幼稚部及び高等部の入学相談についての情報提供も行っています。

なお、都立特別支援学校の就学相談・入学相談については、以下の連絡先にお問い合わせください。

東京都 特別支援教育推進室

所在地 ●〒162-0817 東京都新宿区赤城元町1-3
電話 ●03(5228)3433
ファクシミリ ●03(5228)3459
Eメール ●soudan@shugaku.metro.tokyo.jp
HP ●<http://www.shugaku.metro.tokyo.jp>

